Creative Enzymes®

Candida boidinii由来ギ酸デヒドロゲナーゼ（組換え体）

Cat. No. NATE-1061

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ギ酸脱水素酵素は、ギ酸を二酸化炭素へ酸化する反□を触媒し、その際に生じる電子を、ギ酸:NAD⁺オキシドレダクターゼ（EC 1.2.1.2）におけるNAD⁺などの第二基質、またはギ酸:フェリシトクロムb1オキシドレダクターゼ（EC 1.2.2.1）におけるシトクロムへ供与する一群の酵素である。
別名	EC 1.2.1.2；9028-85-7；ギ酸-NAD酸化還元酵素；FDH；FDH I；FDH II；N-FDH；ギ酸水素リアーゼ；ギ酸水素リアーゼ；水素リアーゼ；NAD結合型ギ酸デヒドロゲナーゼ；NAD依存性ギ酸デヒドロゲナーゼ；ギ酸デヒドロゲナーゼ（NAD）；NAD-ギ酸デヒドロゲナーゼ；ギ酸ベンジルビオロゲン酸化還元酵素；ギ酸デヒドロゲナーゼ（ギ酸脱水素酵素）

製品情報

由来	カンジダ・ボイディニイ
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 1.2.1.2
CAS登□番号	9028-85-7
分子量	約41kDa
活性	固形物1 mg当たり0.4 U以上
単位定義	1ユニットは、pH 7.6、25℃のリン酸カリウム緩衝液中において、NAD+存在下で1分間にギ酸1 μmolをNADHおよびCO2に□換するのに必要な酵素量と定義する。

保管・発送情報

保存方法	4℃